

第4回：促音、教室用語、あいさつ、数字（0～10）、五十音の定着（1時限目：45分）

学習目標：促音、教室用語、挨拶、数字を導入し、同時に登場人物表を使って発話練習をする。ここまでの学習で五十音をできるだけ定着させる。文字の書き方はプリントを配布し、自習に期待する。

準備教材：縦1mの五十音表、マグネット4つ、セロテープ、はさみ、A4サイズ五十音カード、プリント50枚（表：平仮名拗音表、裏：片仮名拗音表）、あいさつ絵カード。

教科書：『みんなの日本語1』及び『みんなの日本語1 学習補導用書』

学習者数：30人以下が望ましい。

T：OK？（疑問）[手でOKを作りながら]

S：OK！（肯定）

P.2

[『みんなの日本語1』P.2,3を開かせる。実際に本を開いてみせる。]

1) 下記を書いてから、コーラスさせる。

五十音清音（ごじゅうおんせいおん）あ行、あ段、か行、さ行、い段、た行、な行、う段、は行、ま行、え段、や行、ら行、お段、わ行

2) 五十音カード平仮名清音順不同1人1語

3) 下記を書いてから、コーラスさせる。

五十音濁音、半濁音（ごじゅうおんだくおん、はんだくおん）が行、あ段、ざ行、い段、だ行、う段、ば行、え段、ぱ行、お段

4) 五十音カード平仮名濁音半濁音順不同1人1語

5) 下記を書いてから、コーラスさせる。

五十音拗音（ごじゅうおんようおん）あ段、う段、お段

6) 五十音カード平仮名拗音順不同1人1語

7) P.4 長音を2、3人1グループ(机ごと)に読ませてから、コーラス。

意味は補導用書 P.4 を参照。補導用書がなければ、板書。

おばさん(阿姨): おばあさん(奶奶) おじさん(叔叔): おじいさん(爷爷) ゆき(雪):
ゆうき(勇气) え(图画): ええ(是) とる(取、拿): とおる(通过) ここ(这里):
こうこう(高校) へや(房间): へいや(平原)

カード(カ) タクシー(出租车) スーパー(超市) テープ(磁帯) ノート(笔记本)

8) 促音導入 : 下記を板書してから、コーラス。

促音: 停顿一下

9) 促音導入 : グループごとに読ませる。補導用書がなければ、下記を板書。

ぶか(下属): ぶっか(物价) かさい(火灾): かっさい(喝彩) おと(声音): おっと(丈夫)
につき(日記) ざっし(杂志) きって(邮票) いっぱい(一杯) コップ(杯子)
ベッド(床)

10) P.5. グループごとに「数字」を1つずつ読ませる

例外: 4月(しがつ) 7月(しちがつ) 9月(くがつ)

11) 日本の指使いをしながらグループごとに「教室の指示のことば」を1つずつ読ませる。

12) グループごとに「毎日のあいさつと会話表現」を1つずつ読ませる

「は」の2つの発音: 「ha」と「wa」

13) 人称代名詞の導入

人称代名詞

第一人称	第二人称	第三人称
わたし	あなた	かれ、かのじょ

14) 品詞の導入

N: 名詞(めいし) V: 動詞(どうし) A: 形容詞(けいようし)

15)「NはNです」の導入。絵を指してグループごとに言わせる。

N は N です。(肯定)	例、わたしは内田真人です。
(wa)	かれはマイク・ミラーさんです。
	かのじょは佐藤けいこさんです。
	かれは太郎くんです。
	かのじょはテレサちゃんです。

~さん：先生、女士、同学、同志

~くん：对男人、小李、小张或者对年轻男人

~ちゃん：阿林、阿丽、后者丽丽

16)「NはNです」の定着。絵を指してグループごとに言わせる。

例、内田真人さんは日本人です。

マイク・ミラーさんはアメリカ人です。

国+人(じん)

17)「NはNです」の定着。絵を指してグループごとに言わせる。

例、内田真人さんは平成日本語学校の先生です。

マイク・ミラーさんはIMCの社員です。

18)「N は N じゃ ありません」「N は N ですか」の導入。

N は N ですか。(疑問)

N は N じゃ ありません。(否定)

例、あなたは課長ですか。

はい、課長です。

いいえ、課長じゃありません。社員です。

例、あなたはNECの社員ですか。

はい、NECの社員です。

いいえ、NECの社員じゃありません。松下の社員です。

[課長、部長、社長、松下、三洋、NEC、豊田、本田、内田x、鈴木、松田、SONY、JVC]

19)「N は N じゃありません」「N は N ですか」の定着。

T が登場人物の絵を指し、S は他の S に質問する

S 1 : マイク・ミラーさんは日本人ですか。

S 2 : いいえ、日本人じゃありません。アメリカ人です。